令和9年度（2027年度）　研修スケジュール

※予定のため週がずれることがあります

看護師特定行為研修　スケジュール（研修期間：2027年4月開講～2028年3月修了／総定員8名）

講義	個人によるe-ラーニングのため、期間は目安とする（週20時間程度）
演習	指定した期間に行う
実習・評価	指定した期間に行う
OSCE（実技試験）	指定した期間に行う
科目試験	指定した期間に行う
予備期間	指定した期間内に終了できなかった場合、この期間で行う

募集～修了までの主な日程（募集要項より）

出願期間	2026年12月1日(火)～12月25日(金)　※当日消印有効
面接	2027年1月5日(火)～1月15日(金)　書類選考および面接
合格発表	2027年2月17日(水)
受講手続期間	2027年3月1日(月)～3月12日(金)　納付金のお振込み
開講式・共通科目開始	2027年4月
共通科目 修了判定	2027年9月
区分別科目・パッケージ	2027年10月～2028年3月
修了判定・修了式	2028年3月

月		4月					5月					6月				7月				8月				9月			
週		第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	第6週	第7週	第8週	第9週	第10週	第11週	第12週	第13週	第14週	第15週	第16週	第17週	第18週	第19週	第20週	第21週	第22週	第23週	第24週	第25週	第26週
共通科目	臨床病態生理学(30)		開講式 27h							2h	科目試験																
	臨床推論(45)			35h				8h						科目試験	1h												
	フィジカルアセスメント(45)				39h					3h		2h					科目試験										
	臨床薬理学(45)					35h							9h						科目試験								
	疾病・臨床病態概論(40)						34h													4h			科目試験				
	医療安全学/特定行為実践(45)							22h												13h			9h		科目試験		
区分別科目	5区分および2つの領域別パッケージから選択し履修																						※年度によっては演習・手技練習・OSCEが繰り上がることがある				

月		10月					11月				12月				1月（2028年）					2月				3月			
週		第27週	第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週	第35週	第36週	第37週	第38週	第39週	第40週	第41週	第42週	第43週	第44週	第45週	第46週	第47週	第48週	第49週	第50週	第51週	第52週
区分別科目（5区分）	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連（30h+20症例）	21h	8h				20症例（侵襲的陽圧換気の設定の変更・非侵襲的陽圧換気の設定の変更・人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整・人工呼吸器からの離脱）																	科目試験			修了式
	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連（8h+5症例）	7h		手技練習	OSCE（1行為）		5症例（気管カニューレの交換）																	科目試験			修了式
	ろう孔管理関連（22h+10症例）	20h		手技練習	OSCE（2行為）		10症例（胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換・膀胱ろうカテーテルの交換）																	科目試験			修了式
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連（16h+10症例）	12.5h	2h				10症例（持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整・脱水症状に対する輸液による補正）																	科目試験			修了式
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連（17h+5症例）	13h	3h				5症例（インスリンの投与量の調整）																	科目試験			修了式
救急領域パッケージ 76h+45症例（中頭病院職員のみ）	呼吸器（気道確保に係るもの）関連（9h+5症例）	8h		手技練習	OSCE（1行為）		5症例（経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整）																	科目試験			修了式
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連（29h+20症例）	20.5h	6h				20症例（侵襲的陽圧換気の設定の変更・非侵襲的陽圧換気の設定の変更・人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整・人工呼吸器からの離脱）																	科目試験			修了式
	動脈血液ガス分析関連（13h+10症例）	11.5h		手技練習	OSCE（2行為）		10症例（直接動脈穿刺法による採血・橈骨動脈ラインの確保）																	科目試験			修了式
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連（11h+5症例）	9h	1h				5症例（脱水症状に対する輸液による補正）																	科目試験			修了式
	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連（14h+5症例）	10.5h	2h				5症例（抗けいれん剤の臨時の投与）																	科目試験			修了式
術中麻酔管理領域パッケージ 70h+40症例（中頭病院職員のみ）	呼吸器（気道確保に係るもの）関連（9h+5症例）	8h		手技練習	OSCE（1行為）		5症例（経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整）																	科目試験			修了式
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連（17h+10症例）	11.5h	4h				10症例（侵襲的陽圧換気の設定の変更・人工呼吸器からの離脱）																	科目試験			修了式
	動脈血液ガス分析関連（13h+10症例）	11.5h		手技練習	OSCE（2行為）		10症例（直接動脈穿刺法による採血・橈骨動脈ラインの確保）																	科目試験			修了式
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連（11h+5症例）	9h	1h				5症例（脱水症状に対する輸液による補正）																	科目試験			修了式
	術後疼痛管理関連（8h+5症例）	6h	1h				5症例（硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整）																	科目試験			修了式
	循環動態に係る薬剤投与関連（12h+5症例）	9.5h	1h				5症例（持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整）																	科目試験			修了式

※共通科目（250時間）を履修後（または履修免除後）、区分別科目を受講開始します。共通科目の定員は8名、共通科目履修免除で区分別のみ受講する者または共通科目受講者を合わせて 8 名を総定員とする。
※5区分および2つの領域別パッケージ（救急領域・術中麻酔管理領域）のうち希望するものを受講可能。領域別パッケージの定員（各1名）は総定員に含みます。
※区分別科目・領域別パッケージの時間数にOSCE時間は含まれていません。領域別パッケージの臨地実習は、規定の症例数を確保できるよう実習施設・日程を研修施設と調整して実施します。
※講義はe-ラーニング（勤務先・自宅・中頭病院）、演習・実習は中頭病院で実施。講師や会場の都合で日程が変更になる場合があります。
※区分別科目・領域別パッケージの講義（e-ラーニング）・演習の時間は募集要項記載の時間数です。評価（筆記試験）の時間は科目試験に含みます。